



第11回 歩こう会 開催報告 (2024年3月10日)

「歩こう会」は、東日本大震災復興支援活動として2012年からスタートいたしました。東日本大震災だけでなく、各地で災害が起きていますが、被災地の1日も早い復興を願い、私たちにできる支援を継続的に実施することが大切であると考え、今後も支援活動を続けていきます。

今回私たちが訪れたのは、世田谷区の北沢エリアです。東松原駅から羽根木公園を通り抜け、草花が咲く北沢川緑道を歩き、その途中、建築家の坂茂氏が内装を手掛けたFrench & Italian Restaurant「Vin Sante」で美味しいランチをいただきました。坂氏は、紙管を使った被災者のための仮設住宅や、避難所用・紙の間仕切りシステムなどで災害支援を続けられています。こちらのレストランでは、再生紙の筒を利用したユニークで温かみのある内装に触れることができました。ランチの後は、北沢八幡神社と森巖寺でお参りをし、その後街並みがかがらりと新しくなった下北沢から世田谷代田まで歩きました。素晴らしい晴天にも恵まれ、都内の自然に触れながら、楽しい時間を過ごすことができました。

参加された10名の皆様からお預かりした参加費の一部、及び有志でご寄付くださった皆様からの義捐金合計39,710円は、能登半島地震により被害にあわれた方々の支援のために、日本赤十字社へ寄付いたしました。ご協力くださいました皆様の温かいお気持ちに心から感謝申し上げます。

